

平成27年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 16

平成28年2月23日発行
文責 校長 (平井 正彦)

成長と卒業の喜び

3月10日(木)は、第69回卒業証書授与式が行われます。いよいよ「卒業」の文字が、いろいろな文書の中で目立ち始めました。

学校では、期末テスト※終了後、3年生の卒業認定会議を開催します。出席日数、学習成績、生活態度、集団生活で培った社会性や活動状況などさまざまな観点で、3年生の生徒一人一人について報告を受け、校長が卒業を認めるかどうかを決める会議です。

ぴっかぴかの新入生として、子どもたちを迎えてから3年間、一生懸命に関わり、叱ったり励ましたり、喜んだり悲しんだり、いろいろな思い出や足跡を残しながら、これまで彼らの成長を支えてきました。



教師は、どんなに疲れていても、朝の会には笑顔で教室へ入り、どんなに忙しくても気になる事があればその子に寄り添い、裏切られることがあっても最後まで期待し信じ、生意気な態度に腹が立つ時でも、分かるように言い聞かせ、「もう何を言ってもあかんわ」と思いながらも、「もしかしたら」と、希望を持ってみたり、あの子たちの心に染み込んでいくと思い、時間をかけて準備した教材や資料なのに、反応しない子どもたちに逆ギレしたり・・・。

毎日が筋書きのないドラマで、何が起こるか予想できない年頃の子どもたちとの日々を思い出しながら、3年生の先生は会議に臨みます。



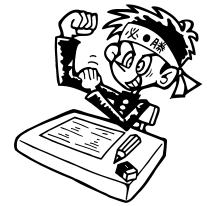
昨年11月、文化祭への取組が本格的になった頃から、3年生の先生は進路関係の業務も始まり、まともな休みはほとんどありません。

平日は部活動終了後、一息つくひまもなく、

授業の準備や校務、進路関係事務、気になる生徒への電話、家庭訪問など、多忙な毎日を送っています。教師は、人の成長に直接関わることができる職業として、やりがいもあり、誇りを持って仕事をしています。アスリート並の体力も必要な職業です。夜遅くなることも多く、夜食をつまみながら打ち合わせをしたり、時にはそのまま学校に宿泊したりすることもあるでしょう。

そんな忙しい時期も、ようやく峠を越そうとしています。卒業式後に公立高校の一般入試が実施されますが、3年生の先生が準備することは、だいたい終わりかけてきました。少し早いですが、お疲れ様でした。

きっと、いろいろなことを全部ひっくるめて、成長した生徒たちの卒業認定を心から願っているのが、3年生の先生方だと思います。もちろん、1・2年生の先生方も思いは同じです。



私には、自分が3年生を担任していた頃を思い出しながら、この紙面を利用して、先生方の頑張りと思いを紹介することはできません。

卒業式では、保護者やご家族の方、そして先生方、在校生、多くの来賓の方とともに、子どもたちの成長と卒業の喜びを分かち合えたらと思っています。すばらしい「卒業式」になると信じています。

保護者の方は、あれこれ迷っていらっしゃるかもしれませんが、そろそろ、ご衣裳の決定と準備を・・・。

※ 期末テスト <1・2年> 2/24(水)-26(金)
<3年> 2/23(火)-25(木)

もっと近づいてください

子どもにスマホ等を買って与えている保護者の方は、どんな使い方をしているのか、定期的に点検してください。

飛び込んでくる情報は大量で無責任です。大人が見ても「えっ!」と感じるような情報であ

ふれています。放っておくのは、アフリカの草原に、裸の赤ちゃんを木陰に置いて、その場を離れるようなものです。

スマホについては、もっと近づいて、監護してください。[緊急メッセージ]



校内ニュース・つばやき

高校入試

これまでの結果 H28.2.19

(私立高校は延べ人数)

岡山県私立高校	合格者数
岡山学芸館高校	60
明誠学院高校	29
倉敷高校	16
岡山商科大附属高校	16
その他	0

受験者数 123 計121

兵庫県私立・他府県私立高校	合格者数
東洋大附属姫路高校	15
兵庫県播磨高校	11
神戸弘陵高校	1
その他	7

受験者数 34 計34

兵庫県公立高校(推薦・特色選抜)他	合格者数
赤穂高校	5
相生高校	5
相生産業高校	5
上郡高校	9
太子高校	4
龍野高校	5
龍野北高校	3
佐用高校	2
姫路東高校	1
姫路別所高校	0
姫路飾西高校	1
姫路南高校	0
姫路工業高校	0
東播工業高校	1
県立農業高校	0
兵庫県立大学附属高校	4
明石工業高等専門学校	1
その他	0

受験者数 61 計46

兵庫県公立高校(一般入試)
2/24 出願 3/1 志願変更 3/12 入試
3/19 発表 3/22 再募集(定時制)
兵庫県立特別支援学校
2/22 入試 2/29 発表

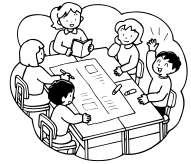
3年生保護者のみなさまへ

いつかは通る道ですが、お子様の受験となると代わってやることもできず、本当に祈るだけです。親の心配をよそにゲームをしたり、テレビを観て笑い転げたり、こんなんで大丈夫か？と胃が痛む方もいらっしゃるかと思います。

赤穂市中学校第5回「生徒交流会」 新年度への引き継ぎ会

2月16日、市内5中学校の生徒会幹事と2年生新幹事が市教育研究所に集まり、「生徒交流会」を開催しました。今回は引き継ぎ会として、各校の取組報告と交流会の運営などについて意見交換を行いました。

市内全戸に回覧している「UNION」(交流会通信)の発行、学校間の生徒会ネットワークづくり、いじめ・暴力追放への取組、アイデア一杯の各校の活動を自校にも取り入れるなど、さらにパワーアップした交流会にしていくことが確認されました。



赤穂中オープンスクール

出席ありがとうございました。

■保護者1,529人 ■地域337人

行事や授業参観の日を「オープンスクール」として、地域の方を含め多くの方に学校や生徒を参観していただきました。昨年4月からこれまでに、保護者の方は1,529人、一般の方は337人にお越しいただきました。ありがとうございました。



赤穂中学校は、海拔約38mの高台にあります。瀬戸内海をながめるには良い場所なのですが、坂道を600m登らないと、生徒たちの普段の姿を観ることができません。通りすがりに学校の様子を肌で感じてもらうことができないのです。

町中の学校では、生徒たちの歌声の響き具合から、合唱コンクールが近いことが分かるなど、学校からの情報が「生放送」で伝わります。

生徒が地域に貢献し、地域に見守られてこそ、実践的な社会性が培われます。しかし、赤穂中学校は「坂道を登ろうとする意欲」を高めるところからスタートします。

本年度から、可能な日には、保護者控室を設置し、休憩や交流の場所としていましたが、来年度も引き続き設置する予定です。どうぞ、ご利用ください。

本人は親以上に落ち着かず、不安です。時折、ボーッとしたりしていませんか。学校では、そんな素振りは見せませんが、家だと上着を脱いで、リラックスしリフレッシュできるのかもしれない。彼らには大きな壁なのです。

笑い転げさせてやってください。